

みんなで  
つくる  
園の未来!

# 保育ナビ

5 2024  
MAY  
<2/12>



特集

パリの保育学校の1日を拝見!  
**3歳から義務教育化、**

**フランスの幼児教育**

なるほど!  
**「子ども誰でも  
通園制度(仮称)」**

チャレンジ!  
子どもの姿ベースの指導計画  
計画・記録を  
見直してみよう

コンサルタントが読み解く  
新時代の園経営2024  
**持続可能な  
園経営のための  
決算書の読み方②**

# 『保育ナビ』の使い方

## 読む

まずは、自分で読みます。回覧したりして、園内でも各自で読みます。



## 語り合う

読んだ記事をもとに、園内で「雑談」をしたり「研修」をしたりしてみましょう。



## 保育の質の向上へ

読み、話すことでの園内で学び合い・語り合いが生まれ、保育の質が高まります。



### 【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園 園長 主主任 リ 学年リーダー

マークのついているコーナーでは、園内で話し合うためのお題・ワークを用意しています。職員会議や園内研修などでご活用ください。

マークのついているコーナーではワークシート等のダウンロードができます。右の二次元コードからアクセスしてください。



マークのついているコーナーでは、関連動画があります。

Hoiku  
navigation

『保育ナビ』が  
伝えたいこと

『保育ナビ』は、  
編集委員がサポート  
しています。

秋田喜代美（学習院大学）  
大方美香（大阪総合保育大学）  
大豆生田啓友（玉川大学）  
北野幸子（神戸大学大学院）  
汐見稔幸（東京大学名誉教授）  
砂上史子（千葉大学）  
無藤 隆（白梅学園大学名誉教授）  
矢藤誠慈郎（和洋女子大学）  
敬称略 50音順

## 様々な視点を活用して 子どもや保育を見てみる

視点を移すことで新しい気づきがあたりします。今月は、フランスの幼稚教育を取り上げた特集における外国の視点をはじめ、小学校の視点、地域での学び合いの視点、ミドルリーダーの視点、エコロジカルな視点、法律の視点など、各コーナーに様々な視点が入っています。それぞれの視点からどんなことが見えてくるのか、園内で話題にしていただけるとうれしく思います。——『保育ナビ』編集部

## 巻頭

フレーベルのことば 汐見稔幸 小西貴士

## 特集

主 パリの保育学校の1日を拝見！

# 3歳から義務教育化、 フランスの幼児教育



## 園紹介

園のかたち2024 … 18

くらき永田保育園（神奈川県横浜市）

## 注目テーマ

幼保小の架け橋に

「10の姿」で見る小学校の活動 … 22

無藤 隆

## 園

なるほど！

「子ども誰でも通園制度（仮称）」 … 24

秋田喜代美

## 園

共創のためのリスペクト型マネジメント

地域の学び合いで

研修づくり・園づくり … 26

大豆生田啓友

## 保育内容

3・4・5歳児 遊びが育つ保育

協同性の発達と遊び … 30

山田剛輔

## リ

0・1・2歳児保育の

センス・オブ・ワンダー … 32

井桁容子

チャレンジ！

子どもの姿ベースの指導計画 … 34

大豆生田啓友 岩田恵子

子どもに保育研究を伝える

～子どもたちへのメッセージ～ … 38

松井剛太 井辺和杜

## 主

エコロジカルな園庭へ

再生のための実践ゼミ … 40

小西貴士

## 密着！

ミドルリーダーのしごと … 44

秋田喜代美

## リ

保育の種

子どもの健康を守るために … 46

認定こども園すなはら

## 主

若手育成のための

文章の書き方練習帳 … 47

浅井拓久也

子どもたちのミーティング

Q&A … 48

青山 誠

information … 49

## 国の動き

国の動きを読む！

研究者の目2024 … 50

矢藤誠慈郎

## 園経営

コンサルタントが読み解く

新時代の園経営2024 … 52

桑戸真二 松本和也

ビジュアルで読み解く！

園の危機管理

ポイントチェック … 54

脇 貴志

## リ

教えて、木元先生！

トラブル前の法律相談 … 56

木元有香

## 人材育成

## リ

リーダー座談会

人材育成 わいわい語り場Ⅲ … 60

北野幸子



特集



## パリの保育学校の1日を拝見！ 3歳から義務教育化、 フランスの幼児教育

フランスでは、3歳になる年の9月からほぼすべての子どもが保育学校「École maternelle」(エコール・マテルネル)に就学します。公立校はすべて無償であり、3歳から義務教育が始まるのです。子どもたちはどのように生活し、何を学んでいるのでしょうか。

フランス・パリにあるシャポン保育学校の1日を取材しました。  
(取材は2023年夏に実施)

取材・執筆／内田ちはる 撮影／滝浦 哲 解説／大庭三枝（福山市立大学）





## Contents

遊びも学びも楽しく!  
子どもの人権を尊重し、  
人として認ることで、  
子どもたちの自己肯定感を高める …P.6

### シャボン保育学校の1日 …P.7

校長インタビュー …P.14

- ・子ども、保護者、保育者に寄り添い、  
それぞれの声に耳を傾ける

保護者インタビュー …P.15

- ・グローバルかつ温かい雰囲気が魅力
- ・小学校に向けての学びが充実している

解説 …P.16

- ・幼児期の発達特性を尊重し、時代背景に  
影響されながらもしなやかに変化する  
—フランスの保育学校 (École maternelle) —

大庭三枝（福山市立大学）



## 今回取材をしたのは… パリ3区（北マレ地区）にある シャボン保育学校

今回の取材地は、パリのほぼ中心に位置する3区、北マレ。中世の歴史的な建造物が数多く残るこのエリアは、おしゃれなカフェやレストラン、ブティックが建ち並び、流行の発信地となっています。有名な美術館やマルシェもあり、観光客も多く訪れます。パリ20区の中では面積も小さく人口も少ない街ですが、国際色豊かで活気があり、昔と今が息づく独特の雰囲気で人々を魅了しています。



# 幼保小の架け橋に 「10の姿」で見る小学校の活動

園での子どもたちの様々な体験は、小学校にどのようにつながっていくのでしょうか。小学校側の「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)のエピソードを通して、育ちの連続性を見ていきます。今号では、「健康な心と体」をテーマにした小学校の授業等を紹介します。

執筆・監修 無藤 隆 (白梅学園大学名誉教授) 協力／東京書籍 イラスト／ニシハマ カオリ

1

## 健康な心と体

特別活動

### 手洗いの習慣

ご紹介  
いただく  
のは…

新宿区立落合第三  
小学校・幼稚園  
校園長 清水 仁先生



4月のはじめ。教室に入る前に、入学したての1年生が、「ふん、ふん、ふん」と鼻歌を歌いながら、指先から手首まで石けんで丁寧に手洗いしています。「みんな、手洗いが上手だね。すごいなあ」と私が話しかけると、「○○園で、毎日、やつていたの。上手でしよう」と、胸を張って答えてくれました。感染症予防のため、どちらの幼稚園、保育園、こども園も手洗いの大切さを伝えるとともに、子どもたちが楽しみながら手洗いができるよう工夫をされたのであります。だからこそ、子どもたちは自分の健康を守る

ために進んで手洗いをしています。

幼児期に身に付けた習慣は、小学校でも続きます。しかし、だんだんルーズになります。小学校では、特別活動<sup>※1</sup>（学級活動）で、健康を守るためにどうしたらよいか自分事として捉え、幼児期の経験を活かしながら判断・行動できるようになります。



\* 1 特別活動は、教育課程における教科以外の活動のこと。特別活動の「目標」は、「集団や社会の形成者としての見方・考え方を働きかせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成することを目指す」。

## 楽しく体を動かす

本園、本校では、コオーディネーショントレーニング（以下CT）を取り入れています。この運動は、脳と体幹を刺激して運動の能力を高めるもので、指導者の動きを真似て、海藻になり、くねくね体を揺らしたり、乳児になり、寝返りやハイハイをしたりもします。CTは、出来栄えを気にしません。やつてみることを大事にしています。



時に指導者は、よい動きをしている子どもを見つけて紹介します。これを見て真似をしようとするだけで運動のコツを掴み、思うように体を動かすことができるようになるのです。特に子どもたちが大好きなのは、「ジヤングル鬼ごっこ」です。自たちでマットやコーン、巧技台

\* 2 Co-ordination Training。荒木秀夫（徳島大学名誉教授）が考案した理論に基づき、脳と心と身体に刺激を与えて、運動能力向上を目指すもの。東京都教育委員会はじめ、複数の地域の教育委員会で取り入れられている

楽しさや気持ちは、  
配慮していくこと



無藤 隆

「健康な心と体」では幼児が楽しく身体を動かし、心身のしなやかさを育てていこうとしています。それと共に、健康に暮らすために気を付けるべき手立てを経験できるようにしていきます。小学校ではそれを受けて、特に1年生では身体の多様な動きを楽しみ、工夫していく機会をつくっていきます。スポーツ競技でできることに向けて頑張ること以前に、身体を動かすコツを見つけ、その動かし方のおもしろさを発見することを体育の時間で行います。また、保健の授業では特別活動などにおいて、健康な暮らしのための各種のやり方を学び習慣化していきます。

いずれにあっても、幼児期に、活動していることの意義を感じ取り、楽しく進んでやるようになっているので、それを受けて、小学校ではきちんとやっていくのですが、その楽しさや気持ちは、まさに配慮していくことが肝心です。

プロフィール●無藤 隆（むとう たかし）／白梅学園大学名誉教授。白梅学園大学大学院で指導を行うかたわら、保育者、保育研究者向けの講習会、勉強会にて講演を行う。幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会委員

共創のための

## リスペクト型マネジメント

今、持続可能な園運営において子ども主体の保育など質の高い保育が求められるなか、自治体や保育団体からのアプローチで成果を上げつつある地域があります。本コーナーでは、地域内の学び合いによる研修づくり・園づくりの事例を取材し、取り組みのヒントを紹介します。



インタビュー  
大豆生田啓友  
(玉川大学)

イラスト／すぎやまえみこ

# 地域の学び合いで 研修づくり・ 園づくり



広島県  
広島市

第2回

## 往還型研修を中心とした 職員育成体制と 地域のネットワーク化（後編）

事例：広島市矢野中央保育園

お話し



川西千奈美先生  
(広島市矢野中央保育園 園長  
広島市保育連盟 研修部長)

### 園 DATA

3歳から異年齢保育を行っており、広島市保育連盟の研修等を活用し、子ども主体の保育や保育の語り合い、ドキュメンテーションづくりなど保育の質の向上に取り組んでいる。0～5歳児、定員194人。

イラスト／すぎやまえみこ



### 今月の事例ポイント

## 諦めない心と地域ネット ワークの活用で課題を突破

### 従来の保育のやり方や 考え方から脱却するには

子ども主体の保育が大事だと私は発信していますが、公立園もううですし、これまで培ってきた歴史のある園では、従来のやり方や考え方から脱却して子ども主体の保育をやろうとする際に大きな課題があるのだとわかる事例です。できない理由もあるし、強固な縛りもある。その時、何が突破口になつたかと言えば、やはり園長である川西先生が諦めずに突破口を探り続けたことが大きかったと思います。

しかし、川西先生だけが探ったわけではなく、4月号で取材した伊藤唯道先生をはじめとする広島市保育連盟の仲間や自園の主任な

ど、外部や内部の力を活用したこともポイントです。

### リスペクト型 マネジメントの視点

保育の中で「ねば・べき」が強くなると、保育が楽しいというワクワクがなくなり、リスペクトし合う関係も起こりにくくなります。そのような状況に対し、往還型研修と公開保育により他者から認められることや、外部のアドバイザーによる伴走がきっかけとなり、自分たちの強固な「ねば・べき」を開いていき、保育の意義を実感することができます。

こうした変化のきっかけとなる外部とのつながりをつくることがリーダーの役割だと言えます。

（大豆生田啓友）



広島市保育連盟（以下、市保連）が職員育成体制づくりと地域のネットワーク化を進めるなか、保育現場ではどのような試行錯誤があったのでしょうか。川西先生のインタビューの言葉からご紹介します。

## 取り組みの 実際



### 1

#### 最初は模索の日々

2022年に矢野中央保育園に赴任時、園長として子どもを主語にしながら職員と一緒に保育をアップデートしていこうという想いがありました。しかし、言葉としては理解できるものの今まで慣れ親しんだ保育が根強くあり、職員は何をどこから変えるのかわからず、私もどう進めてよいのか悩みを抱えて、模索の日々が続きました。



### 2

#### 市保連の研修が支えに

職員が課題意識をもち、支え合う関係をつくろうと取り組み、少しづつ変化がありましたが、主任など一部職員の負担も増えて行き詰まりも感じました。そんな時、自園が参加していた市保連の往還型研修では他園に広げた保育の語り合いと、学びと実践をくり返すなかで同僚性を高めることが行われており、取り組みの支えになりました。



※写真は他園での公開保育の様子

### 3

#### ヒントが得られる公開保育

市保連の公開保育については、公私を超えて学びを共有することで、やらねばではなく、やってみたいという職員の意欲になっていると感じます。自園でも先日、市保連主催の公開保育を行いましたが、他園の保育者と子どもの姿を語り合うことで様々な視点の広がりがあり、新しいヒントや発見を得られています。

# information

## 『保育ナビ』編集部からのお知らせ

『保育ナビ』は SNS や公式サイトでも様々な情報を配信しています。  
より早く、より詳しい情報を知るためにぜひともチェックしてみてください。

**公式サイト** 『保育ナビ』最新刊はもちろん、バックナンバーや  
保育ナビブック、特別コラム等の情報をお届けしています。



**Facebook** 『保育ナビ』のおすすめコーナー、特別コラムの  
更新情報などを発信しています。



**YouTube** 「保育ナビ YouTube チャンネル」では、大豆生田啓友先生による「保育ナビらじお」、保育ナビ編集委員の先生方によるオピニオンなどを配信。



**Instagram** 編集部からの情報や  
保育ナビの注目 Topic をお届けします。



# 保育ナビ

今月のチャレンジ

写真をたくさん使ったドキュメンテーションは、子どもたちの様子や関係性がわかりやすいと保護者に人気です。そこで、子どもたちの楽しそうな姿をもっと撮りたいと、散歩にもデジタルカメラを持参することになりました。

ドキュメンテーションのための  
写真を撮りたい

教えて、木元先生!

# トラブル前の法律相談

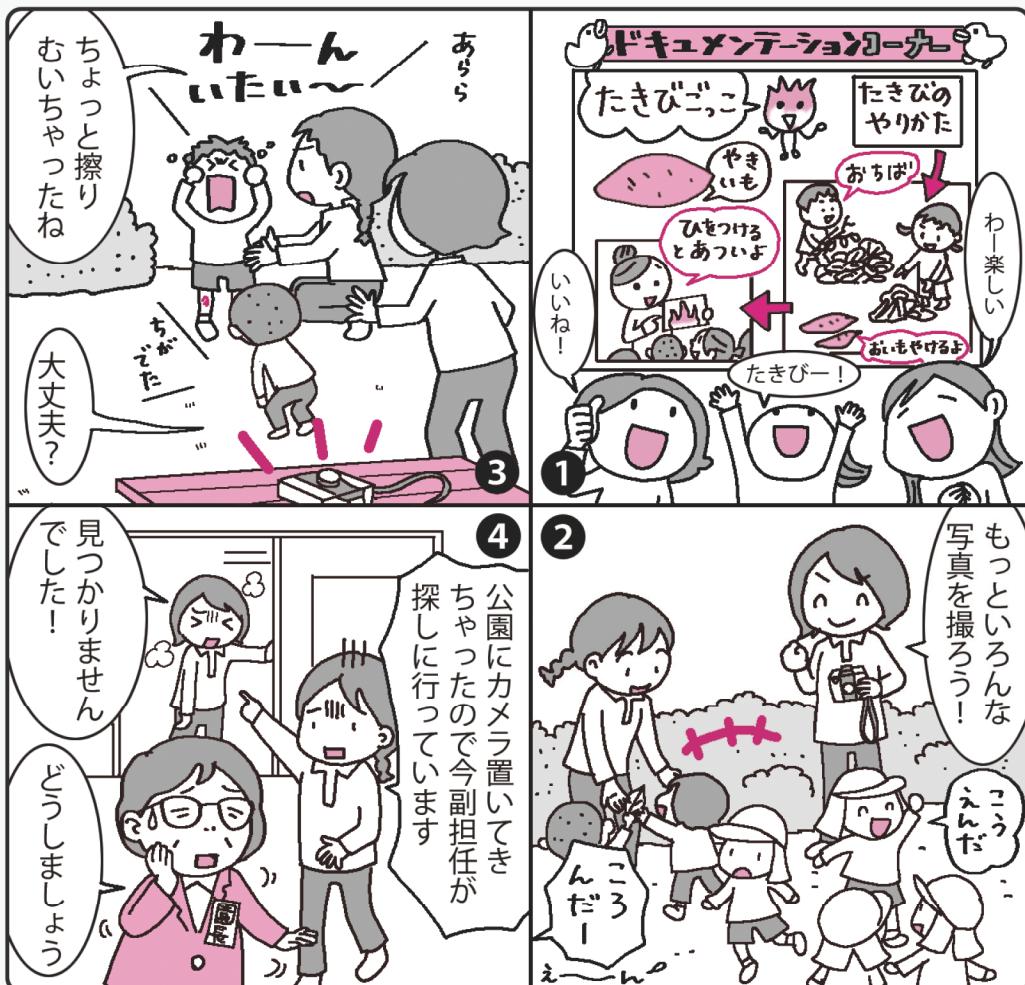
執筆 木元有香

(弁護士・鳥飼総合法律事務所)

協力／フレーベル西が丘みらい園 イラスト／齊藤 恵



保育の質向上、また園の課題解決のために、ICTを導入したり新しいことにチャレンジしたりする機会が増えてきました。そんな時、リーダーは事前に何を考慮しておくべきでしょう。起きたトラブルについて、弁護士の木元有香先生と考えていきます。



プロフィール ●木元有香（きもと ゆか）／弁護士。東京大学法学部卒業、東京大学法科大学院修了。2008年弁護士登録。鳥飼総合法律事務所で保育施設を多く担当する。保育士資格、幼稚園教諭一種免許取得。著書に『保育ナビブック 幼稚園・保育所・認定こども園のための法律ガイド』（フレーベル館）、『事例から理解する 保育施設の個人情報取り扱いガイドブック』（中央法規出版）等。

# もし画像データを紛失したら!?

警察に遺失届を提出し  
事実関係を調査して保護者に報告を



デジカメを失くしたということですでの、園の先生方は公園やその周辺を必死に探したでしょうし、すぐに警察に遺失届を提出したことです。それでもデジカメが見つからない場合は、デジカメの内蔵メモリーやSDカードに記録された画像データを紛失したということになります。

デジカメの内蔵メモリーやSDカードには、園児の顔や姿の画像データが記録されていると考えられます。これらの画像データの紛失や、もしも、これらの画像データが外部に流出した場合（例えばデジカメを拾った人物が、園児の画像データをインターネット上にアップするなど）には、法律上、後記（1）～（3）でご説明するような問題が生じます。

実務的な対応としては、行政（園を管轄する市区町村）に報告・相談の上、速やかに保護者に報告すべきと考えます。

園は、事実関係を調査し、保護者に報告してください。その上で、園は園児の画像データが入っているデジカメを紛失したことにつき、保護者に対し、深くお詫びをしてください。その際には、画像データを悪用されるような二次被害防止の観点から、保護者に対し、注意喚起も行ってください。園児の画像がインターネットにアップされないか、園も毎日確認するでしょうし、保護者にも、何か日常生活で不審なことがあれば、園に知らせるよう、お願いしてください。

さらに、園としての再発防止策を検討して、その再発防止策を保護者に報告することも重要です。保護者によつては、再発防止策に関する意見をくださる場合もあるかと思います。園としてその対応を実施することが現実的に可能であれば、保護者のご意見を柔軟に取り入れてください。

もしも、精神的苦痛に処する慰謝料を請求してくる保護者がいた場合には、園は弁護士等の専門家に相談した上で、対象となる保護者（写真に写っていた園児の保護